

2025年度

学校名 寒河江市立柴橋小学校

対象学年 4年

① 学習指導案

プログラム	No.11「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全 時間)	めざせ、ふるさとCM大賞 (全50時間)
学習のねらい	地域の魅力を伝えるCM作りを通して、 ① 児童が地域に目を向ける【前に踏み出す力】 ② 地域や社会とつながる【チーム力】 ③ 将来のふるさとについて考える【考え抜く力】 ことをねらいとする。
学習内容	1 地域の魅力を伝えるCMを制作する計画を立てる。 2 地域には、どのような魅力があるかを調べる。 3 どのようなCMにするか、内容を吟味する(テーマを決める)。 4 テーマに基づいたCMを制作する。
参考資料 準備品 実施場所等	○タブレット端末 ○教室、地域

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
5	○自分たちの住む寒河江市の魅力を伝えるCMを制作する計画を立てる。	・県内のテレビ局で毎年行われている市町村の魅力を伝えるテレビ番組があることを伝え、活動への興味を持たせる。	主体的な態度 (観察・ふり返し)
15	○寒河江市(特に学区である柴橋地区)には、どのような魅力があるか調べる。	・社会科の学習とも関連付け、地理的、歴史的な地域の特徴にも目を向けさせる。 ・実際に地域に出向き、外部講師からの話を聴く機会を設け、地域の景観についての理解を深めさせる。	知識・技能 (観察・ふり返し) 主体的な態度 (観察・ふり返し)
20	○調べたことをもとに、どのようなCMにするか、内容を吟味する。	・目的意識・相手意識を明確にすることで、CMで伝える内容を吟味させる。	思考・判断・表現 (観察・ふり返し)


10	○テーマに基づいたCMを製作する。	・外部講師を依頼し、動画編集の方法を教えていただく。	思考・判断・表現 (CM)
----	-------------------	----------------------------	---------------

<留意点>

- ・「総合的な学習の時間」の特性を考慮し、ゴールとしてのCM作りは設定するが、そこに向かう方法や工程は、指導者から与えるのではなく、児童の自発的な発言をつないで単元を構成していく。
- ・山形県 県土整備部 県土利用政策課が行っている「出前景観授業」も利用し、景観についての専門的知識を得る。

④ 事業実施報告書詳細

学校名 寒河江市立柴橋小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
5	教室	○自分たちの住む寒河江市の魅力を伝えるCMを制作する計画を立てる。		・市町村の魅力を伝えるテレビ番組を視聴し、活動への興味や関心が高まった。
15	教室 教室 地域	○寒河江市（特に学区である柴橋地区）には、どのような魅力があるか調べる。 ○山形県県土利用政策課が行っている「出前景観授業」を受け、柴橋地区の魅力を再発見する。	 	・自分たちが知っている地域の有名な食べ物・場所・建物等を挙げながら、地域の魅力について理解を深めた。 ・出前授業を受け、景観という視点で、柴橋地区の魅力を捉えることができた。
20	教室	○調べたことをもとに、どのようなCMにするか、内容を吟味する。 ○CMの絵コンテを作成する。		・CMを作る目的や誰をターゲットにするかという相手意識を確認したことで、内容を吟味するグループ活動も論点がズレずに進められた。

10		○テーマに基づいたCMを製作する。		<ul style="list-style-type: none"> • 実際のCMプランナーより動画編集の方法を聞き、意欲的にCMを制作することができた。
----	--	-------------------	--	---

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>学習の流れの留意点にも記したように、児童の自発的な行動を大切にして単元を構成しました。ただし、子どもの思考だけでは広がらない部分は、教師がアイデアとして伝え、選択肢の1つとして子どもたちに決めてもらうようにしました。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>CM制作というゴールを設定したものの、指導者を含め動画編集については知識がなく、誰に協力いただけるのか人材を探すのに苦労しました。今回は助成金をいただけたことで、プロの方とつながることができましたが、助成金がなかったとしたら、うまく進まなかった可能性があります。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>【A児】今までは景色のきれいさをあまり感じたことがなくて、でも景観の授業を受けて、すごくきれいに感じることができました。</p> <p>【B児】景観は見る場所を変えるだけで、いい景色やたのしい風景が見られるなんて初めて知りました。</p> <p>【C児】柴橋地区の景観だけでもたくさんあったので、もっと大きい市や県の景観についても、もっともっと知りたいです。</p> <p>【D児】あらためて寒河江市に住んでいて良かったなと思いました。</p> <p>【E児】景観のことを知って、もっと寒河江市のことが好きになりました。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>山形県 県土整備部 県土利用政策課 鈴木さんのコーディネートのもと、地域の景観や歴史的建築物、そしてそれを守る地域の方に接することができ、これまで詳しく知らなかった地域の魅力を再発見することができました。まだまだ知らない魅力があることに気づくことができました。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)</p> <p>地域の魅力として、景観を認識する児童が少なかったです。どうしても、食べ物や施設が目がいってしまう児童が多くなってしまいました。例えば、平塩神社のCMのように、焦点を絞って取り組ませることで、景観という視点から外れずに思考することができたのかなと感じました。</p>